



● 病院の概要



【病院の特徴】

日本医科大学千葉北総病院は、専門的で高度な先進医療を提供する大学病院であるとともに、千葉県印旛地域の医療を支える市中病院としての性格も持ち合わせています。また、救命救急、循環器疾患、脳卒中などの「急性期医療」を積極的に展開していると同時に、地域がん診療連携拠点病院として「がん診療」にも力を入れています。これらの視点から、バランスの良い臨床研修が可能であることが最大の特長です。

【プログラム責任者・指導医からのメッセージ】

大学病院での研修は、①貴重な疾患を受け持てる、②高度で専門的な医療に従事できる、③学会発表などを経験できる、④指導医師が多い、⑤学生などを教えることで自分も成長できる、等のメリットが挙げられます。一方で、⑥担当症例が少ない、⑦医療手技を行う機会が少ない、等のデメリットが一般的に知られています。

当院は574床、27の診療科で編成され、①-⑤の特徴を有する病院ですが、病院の規模に対して研修医の募集数は12名と少数であり、他の大学病院と比して研修医一人の担当患者数や経験できる手技が多いため、⑥⑦のデメリットが無く充実した臨床研修できます。

病床数	一般 … 574 床	療養 … 0 床	
	結核 … 0 床	精神 … 0 床	
	感染 … 0 床		
1日平均外来患者数	931 人	医師数(常勤)	231 人
1日平均入院患者数	474 人	指導医数(再掲)	96 人

● 妊娠・出産・子育て中の勤務環境

■妊娠出産	■育児	■子育て
当直※ 免除	時間外 勤務免除	—

※は「診療科による」等の条件あり、「—」は制度なし

● 臨床研修

■2023年度研修受入数	1年目 11 名	2年目 12 名
■待遇 ①基本給	1年目 230,000 円／月	
	2年目 235,000 円／月	
②賞与・手当	宿日直手当	
③当直	回数 当直 4 回、日直 1 回／月	
	当直料 平日:9,600 円／回、土曜日:11,300 円／回	
④休暇	土曜日分の指定休日、日曜・祝日、年末年始、年次有給休暇	
⑤保険適用	日本私立学校振興・共済事業団	
⑥宿舎	あり (ワンルームもしくは2DKタイプ)	
■出願期間(予定)	2024年6月1日	～ 2024年7月中旬

【臨床研修の特徴】

1年次には内科研修による「医師としての臨床能力の修得」と、急性期研修による急性冠症候群、脳卒中、外傷を主とした「急性期病態への対応」を重視しています。循環器、消化器、呼吸器、血液・腎臓、脳神経の6つの専門領域の内科症例を経験することができます。また、将来どの診療科を専門としても急性期病態に対応できる医師の育成を目指し、救命救急センター(2ヶ月)、集中治療室/冠疾患治療室(2ヶ月)、外科のローテートを行います。2月・3月には、自由選択期間として後期研修時の入局に向か、希望診療科を経験することができます。

2年次には必修4科目(小児科、産科・女性診療科、メンタルヘルス科、地域医療)を各1ヶ月ローテートし、他7ヶ月は自由選択期間とし、将来を見越して各自が自由にローテートを組めます。外来研修は地域医療と並行研修となり、4つの連携施設から選択して研修が可能です。

● 専門研修

■ 基幹となっている基本領域

内科 ○	小児 ○	皮膚 ○	精神 ○	外科 ○	整形 ○	産婦 ○
眼科 ○	耳鼻 ○	泌尿 ○	脳外 ○	放射 ○	麻酔 ○	病理 ○
臨検 ○	救急 ○	形成 ○	リハ ○	○	総診 ○	

■ 処遇 ①給与モデル(5年目参考・当直料込) 約 350 万円／年

- ②休日休暇 土曜日分の指定休日、日曜・祝日、年末年始、年次有給休暇
- ③保険適用 日本私立学校振興・共済事業団
- ④宿舎 あり

■ 連携施設となっている基本領域

内科 ○	小児 ○	皮膚 ○	精神 ○	外科 ○	整形 ○	産婦 ○
眼科 ○	耳鼻 ○	泌尿 ○	脳外 ○	放射 ○	麻酔 ○	病理 ○
臨検 ○	救急 ○	形成 ○	リハ ○	○	総診 ○	

【専門研修の特徴】

当院は、専門医制度プログラムのうち「内科」「救急科」「麻酔科」「リハビリテーション科」「形成外科」「放射線科」「脳神経外科」「外科」「皮膚科」「整形外科」の10科の基幹型プログラムを有しています。

また、その他の診療科を含め千葉県内に緊密な専門研修のための連携病院ネットワークを構築し、確実に専門医取得ができる体制を整えました。